

水遊び だ～いすき

7月14日は30度を超える真夏日。札幌北公園では大勢の親子連れでにぎわっていました。



北の文化シンポジウム

幕別町では、北の町から文化を考える事業として、作家や著名人から整理に困っている本を寄贈していただき活用する「北の本箱」事業や文化を通じた町づくりを考える組織の「まつく・ざ・まつく研究所」の設立、全国の講演会や執筆活動などを通して幕別を積極的に紹介していただく町の友達「町友」の依頼などを行ってきました。今回百年記念ホール開館五年記念事業として「北の文化シンポジウム」が六月二十四日に百年記念ホールで開催されました。当日は二人の町友と町にゆかりのある人々が文化を通して町づくりについて意見交換しました。

基調講演 平田オリザさん

「地域文化を考える」

文化の問題は

生き死の問題

文化施設に税金を使うのは無駄づかいであり、芸術に使うお金があればその分を生き死の問題である医療や経済対策に使うべきとの意見を持つ人もいます。しかし芸術文化も生き死の問題だと思えます。日本の自殺者は年間三万人を超えています。青少年の凶悪犯罪も増えています。これらは生き死の問題です。それらの解決に文化は役立ちます。

心の教育が叫ばれています。教室で命の大切さを話すだけでは子どもには伝わりません。優れた芸術作品を見ることによって人間の存在の素晴らしさや、命の大切さに気が付くのだと思います。

商店街を活性化する

文化施設

商店街の空洞化に対するアメリカの解決策は、人が集まるように芸術文化施設を造ったことです。人々は芸術文化活動を行った後、商店街で余韻を楽しむ



ひらた 平田 オリザさん

1962年東京生まれ。高校を休学し約1年半、世界26カ国を自転車で行った単身旅行。

劇作家、演出家、劇団青年団を主宰、日本劇作家協会理事、TBS系テレビ「ブロードキャスター」などで活躍中。

98年12月幕別町で「劇場に行こう」と題して講演。その後も演劇ワークショップなどを通じて幕別町との縁が深い。99年8月「町友」となる。

ました。それが地域の活性化につながったのです。昔は地域に、人が集まれるゆりの空間がありました。それは鎮守の森であり若衆であり、村の長老（老人）という存在でした。現代は芸術文化がそのゆりの空間を担うと思います。

自分を取り戻すために

文化芸術を

商品情報の氾濫で自分の本当にほしいものが分からなくなる人が増えています。自分を取り戻すためには優れた芸術作品に触れたり、参加したりすることによって、自分が何を愛しているのか自分の人生の中で何が大事なのかということとを一人ひとりが考えていくことが必要です。

新しい価値観を持った

人の受け入れ

これからの地域社会は、フリ

ーターや外国人など異なった価値観を持った個人が参加してくるので、多様な価値観が共同していく必要があります。地域が新しい価値観を持った人を受け入れるシステムを持つことが大切です。

舞台芸術は他者との

共同のコミュニケーション

舞台芸術では異なる価値観を持った人間が集まってひとつの作品を作る過程が大切です。そのことは異なった価値観を持った人間との共同体をつくる上でのコミュニケーションになるはずです。

これまで演劇は見て楽しむものだったと皆さんは思っているでしょうが、これからは少しでも参加していただいて他者とのコミュニケーションを深めるきっかけにしていきたいと思っています。

良い悪いの変化に対応できる組織を

座談会「町づくりと文化」

年間三百回以上の演劇鑑賞

大笹 私の仕事は年間三百以上の演劇を見て雑誌や新聞の演劇批評を書くことですが、雰囲気

を正確に伝えるような劇評を書くのは大変です。

日本語の本が読めるのは幸せ
鈴木 私は本のデザインをしな



▲シンポジウム終了後の交流会の様子

評価は月日の経過によって変わる物

大笹 昔良いと思ったものが今は悪く思えることがあるように、時間の経過とともに良い悪いの判断は変わってくるので、そのことを踏まえて評価しないと困ることになります。

和多田 行政だけが頑強に前例がないということのひとつの基準にするやり方をしていては、いけないのではないのでしょうか。

絶対と絶対の和解が大切

鈴木 オランダは宗教や社会心情によって社会が階層分けされているため横の連絡が少なくなっていました。オランダはそういう階層間の合意形成の仕組みをつくることによって、デザイン面でも経済面でも成功しています。

和多田 町というのは種々雑多な人々が集まってできているので、一人ひとりの価値判断を絶対のものとして主張し合うのではなく、お互いに理解し合い和解するような方法を行政と町が

持つことが必要です。

北海道は百年くらいの歴史しかないのでお祭りや文化が寄せ集めになっているところがあります。これから発展するためにはいろんな批判を受け入れる仕組みが必要です。

判断を他人任せにする人が増えてきた

鈴木 最近が良い物、悪い物の判断を他者（情報）にゆだねて自分でしない人がいます。

和多田 情報自体がどういう商品として流通しているかを一人ひとりが見抜けるような力量を持たないといけません。

大笹 正確な判断には繰り返すことが大事です。逆にいうと、繰り返し見ることができる余裕がなければいけないと思います。物事の批評とか判断には二つの要素が必要です。一つは鋭い感性であり、もうひとつは豊富な経験です。

スペシャリストの養成を

大笹 ヨーロッパに行くとかウェイトレスとかウエーターのマネーが全然違います。お客様には必ず満足させるといふ姿勢があります。

日本の場合は明らかにバイトだと分かりますが、ヨーロッパ

は違います。ウエーターにはウエーターの文化があるのです。日本の文化はみんなアルバイトだと思ふのです。短期間色々なことをやるけれども結局どれも

身についていません。行政の人も地域の人も長く携わって文化のスペシャリストになれるような仕組み作りを期待します。

●コーディネーター



わただ すしき
和多田 進さん

1945年幕別町札内生まれ。ルポルタージュの出版を中心とする晩聲社を76年に創立。森村誠一の本も多く出版。ジャーナリスト。98年7月、まっく・ざ・まっく研究所所長に就任。98年10月「町友」となる。

●パネリスト



おおさか よしお
大笹 吉雄さん

1941年大阪生まれ。99年10月、幕別町で「日本演劇の伝統と現状」と題して講演。演劇評論家、国際演劇評論家協会日本センター会長、日本劇団協議会理事、大阪芸術大学文芸学科教授。

●パネリスト



すずき ひとし
鈴木一誌さん

1950年東京生まれ、99年7月、幕別町で「デザインは自分の中に目盛りをつくること」と題して講演。知恵蔵等のブックデザインのほか「ゆりかもめ」のロゴデザインを手がける。エディトリアルデザイナー

子どもが参加できるようなイベントを パネルディス カッション 「文化への住民参加」

幕別とのかかわりは？

五十嵐 このホールのこけら落

としとして、町民参加型のカル
メンを提案しました。

沖田 幕別に引越して子育て
もしましたが、カルメンをやり
終えてやっと幕別の町民になっ
たという気がしています。

中村 幕別の農家に嫁いで一番
驚いたのは地平線から昇る朝日
が見えることです。農家同士の
交流は多いですが、職域を超え
た交流が少なく感じました。
村谷 カルメンに参加し、八百
人の聴衆との一体感に感激しま
した。その後、縁があつて芸術
劇場の運営委員になりました。
芸術劇場の運営はマニュアル
がないので大変です。

文化について考えて
いることは？

和多田 文化活動をしていて一
番大切なのは、やりたいことを
やるのか、やらされているのか
ということだと思ひますがどう
でしょうか？

沖田 発表会の練習は大変です
が、もともと好きなことだから、
苦しくても続けていきます。

中村 こちらのの方は恵まれてい
ると思ひます。名古屋であれば、
行政で文化教室を行うときは行
列に並んで受け付けをします
が、受講できるのは、ほんの一
部の人です。

幕別の事ではないですがヨー
ロッパ研修にも参加者がいない
ので農家を回って参加者を集め
ている事も聞きました。

一町民参加一



むらや しょうじ
村谷 勝司さん
1935年樺太生まれ。
95年幕別町民となる。
幕別町民芸術劇場会長



なかむら
中村 ゆみさん
1961年名古屋市生まれ。
89年幕別町民とな
る。まっく・ざ・まっ
く研究所所員



おきた みちこ
沖田 道子さん
1949年帯広市生ま
れ。79年幕別町民とな
る。幕別混声合唱団副
団長

和多田 北海道は補助金漬けに
なれていて、やってもらって当
然と思ひているのでは？

幕別での文化活動は恵まれて
いると思ひますか？

五十嵐 カルメンの練習は本番
のホールを十分に使用させてい
ただきました。

沖田 合唱団の練習の会場使用
にかかる経費も安くて恵まれて
いると思ひます。

和多田 夜九時までしか使えな
いので十分練習できない町があ
りますが、幕別はどうですか？

沖田 幕別は夜十時までなので
十分練習できます。

恵まれないところは？

村谷 担当者が二、三年で変わ
ってしまひますが、五年以上は
担当していただきたいです。

和多田 演奏会の後に余韻を楽
しんだりお茶を飲んだりする場
所が全然ないと思ひますが必要
だと思ひませんか？

沖田 あると良いですね。

●パネリスト



いがらし おさむ
五十嵐 修さん
1950年東京生まれ。96
年9月、百年記念ホール
こけら落し公演に出演。
声楽家、二期会会員、桐
朋学園大学音楽学部非常
勤講師

村谷 芸術劇場でもあればよい
と話しています。

和多田 そういう場所がないと
音楽を聞くという行為が作業に
なってしまうと思ひます。

これから必要だと思ひことは？

村谷 十人か二十人に落語だと
か軽音楽だとかを聞いてもらう
出前劇場をつくりたいです。そ
れと演奏家やイベントなどの文
化に対する情報の提供システム
が欲しいです。

中村 職域を超えた町民の交流
できる仕組みがほしいです。

沖田 ホールを使った音楽的な
イベントをしてほしいです。
五十嵐 子どもさんが一緒にス

テージにあがれるようなイベン
トを継続してほしいです。

平田 地方医療に取り組む医者
を養成するために自治医大があ
りますが（卒業後に地方で医療
活動することが義務付けられて
いる）、卒業後地方で文化に携
わる人を養成する「自治芸術大
学」が必要だと思ひます。

大笹 日本の文化施設にはまだ
まだ利用者との壁があります。
その壁を取り払う工夫が必要で
す。

和多田 まとめとして言えば壮
大な無駄をしてほしいというこ
と。その無駄は最後には無駄に
はならないと思ひます。

皆さまのご希望に応じて
介護保険の出前講座に
お伺いいたします。

シリーズ よくわかる 介護保険

～第4回／保険料について（その1）～

第一号被保険者（六十五歳以上）の方は、十月から保険料を納めていただくこととなります。今月号では、その保険料と今後のスケジュールについてご説明します。

【徴収の方法】

介護保険料は四十歳以上の方にご負担いただくもので、六十四歳までの方は第二号被保険者としてそれぞれ加入している医療保険で定められた額を、また、六十五歳以上の方は第一号被保険者として、住所をおく市町村の定める額をご負担いただきます。徴収の方法としては、年額十八万円以上の年金を受給している場合は、年金からの支払いによって納めていただき（特別徴収）、これ以外の年金受給者の方や、年度途中で被保険者になられた方については、直接、役場窓口や銀行口座から納付していただく（普通徴収）こととなります。

【保険料の基準額】

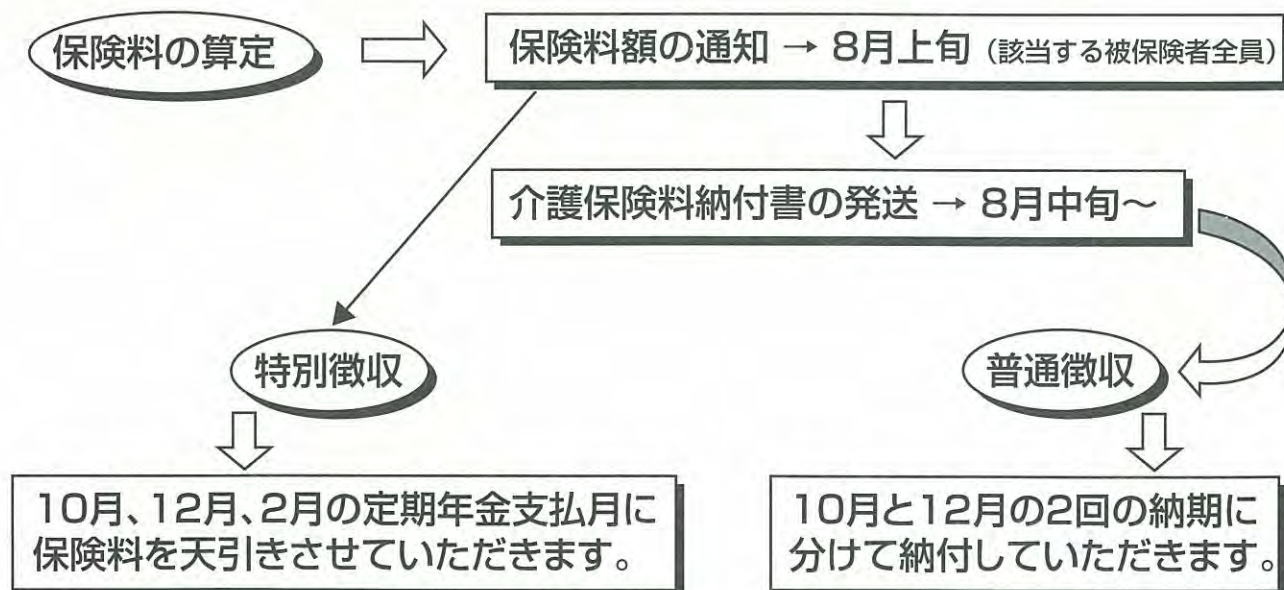
幕別町の保険料の基準額は三、〇三三円です。この金額を

もとに、所得階層等に応じた保険料を納めていただくこととなります。あなたがどの階層になるかは、次号の広報で詳細に表を使って説明いたしますのでご確認ください。また、この保険料の基準額は、財政の状況などにより、三年ごとに見直すこととなっており、平成十五年には改定されます。

【今後のスケジュール】

今後の保険料を実際に納めていただくまでのスケジュールの予定をまとめてありますので、下記の図でご確認ください。実際には、四月より介護保険は施行されていますが、第一号被保険者については国の特別措置が実施されています。平成十二年度は四月から九月の半年間、保険料の支払いが免除され、続く半年間は二分の一に軽減されますので、本来支払うべき保険料年額の四分の一を納めていただき、平成十三年度は四月から九月の半年間が二分の一に軽減されますので、本来支払うべき保険料年額の四分の三の額を納めていただくこととなります。

平成12年度のスケジュール



まちの ニュース

公区・サークルの活動
などを広報広聴担当に
連絡ください

旭町4公区が 30周年記念誌を発刊



このほど旭町四公区（前原和公区長）が設立三十周年を記念して記念誌「千代田通り」（A四版二十七頁）を発刊しました。旭町団地は昭和十四年に帝国製麻工場が建設され、その後昭和四十四年に工場閉鎖、四十五年に宅地造成によってできた団地（二公区）。昭和五十年に現在の四公区に分けられ、現在に至っています。

記念誌には幕別の歴史から始まり、旭町団地のおいたち、活動の足あと、公区の思い出、現在の活動状況が記されています。

7/10

押し花のはし袋で 交通安全街頭啓発

七月十日、交通安全街頭啓発がスマイルパーク前の国道三十八号線沿いで行われました。

当日は町交通安全協会や地域の推進委員、女性ドライパー友の会のほか「遊花押花俱樂部」（鈴木美保子代表）の会員五人が参加し、押し花をあしらったはし袋を配布しました。

同会は百年記念ホールで活動する押し花サークル。作品を交通安全に役立てることができればと考え、今回実現しました。四月から準備したはし袋は二膳一組で三百組。チラシと一緒に信号待ちのドライパーに手渡されました。



7/12

7/14

手拍子しながら鑑賞 デキシードジャズ公演

百年記念ホールで七月十二日から十四日までの三日間にわたり、春川ひろしとデキシードジャズによるデキシードジャズ公演（まくべつ町民芸術劇場主催）が開催されました。デキシードジャズはアメリカ南部で誕生し、全世界に広まった音楽。

昼間は町内小中学生の芸術鑑賞会、十三日の夜間は一般公演が行われました。学校芸術鑑賞では、童謡や世界を代表するジャズの名曲を演奏。場内は手拍子でこたえ、中には踊りだす小学生もいました。子どもたちからは「また聞いてみたい」と好評でした。



◀ 間近での演奏サービスに子どもたちは大喜びでした

▶ リズミカルな演奏では踊り出す子もいました





●Town Topics●



◀ 桜寿会会長の上机春雄さん
(会発足4年の活動状況を発表)

7/12

7/13

活発に意見交換 老人クラブ連合会が研修会開催

町老人クラブ連合会主催（藤田和子会長）の単位クラブ役員研修会が七月十二日、十三日の二日間にわたり幕別温泉ホテル緑館で開催されました。老人クラブの役員が集まっの研修会は今回がはじめて。開催のきっかけを「地域のリーダーが集まり、情報交換や学習する機会がほしい」と思っていました」（藤田会長）と話していました。

当日は三十七クラブの役員六十三人が参加。町職員による福祉行政の講演や老人クラブでの事例が発表されました。

7/16

照れ笑いする姿も 中央町2公区で運動会を開催

七月十六日、中央町二公区（菅野喜一公区長）で第二十一回となる運動会が開かれました。

「皆さん毎年楽しみにしている行事のひとつ」（菅野公区長）とあって、当日は地域の子どもからお年寄りの方まで約八十人が参加。幼児徒競走やリレー、二人三脚、綱引きなど十七種目の競技を楽しみました。

種目の中にはストローを使い男女ペアでジュースを飲む、「青春の思い出」といった競技もあり、照れ笑いする姿も。

終了後は、なごやかな雰囲気の中、焼き肉でさらに懇親を深めていました。



7/23

豪華景品に大喜び まくべつ夏フェスタ2000開催

七月二十三日に運動公園で「まくべつ夏フェスタ2000」、「サマーカーニバル」が開かれ、大勢の家族連れでにぎわいました。

当日はプレイト落としやキャッチャーゲームなど多数のアトラクションが行われ、大抽選会では宿泊券やカラーテレビなどの豪華景品が多数当たりました。

また幕別高校の仮装パフォーマンスも行われ、各クラスの趣向を凝らした衣装と踊りが披露されました。

締めくくりの打ち上げ花火では夜空を染める美しい色の变化に、観客は歓声を上げていました。



輝いています シリーズ⑰

人 HITO

白石秀夫さん (旭町)

しらいし・ひでお／昭和5年、音更町で生まれる。11歳の時から幕別に在住、昭和20年から平成7年まで清水醸造店で醤油、味噌の製造に携わる。現在は幕別就労センターで働いている。妻と二人暮らし。趣味は太鼓と歩くスキー。豊穰太鼓の保存を行っている幕別文化倶楽部代表。



豊穰太鼓を次の世代に
引き継いでいきたい

盆踊りの時期が近づいて来ました。今から楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。そこで今月号は盆踊りや各種イベント会場で、勇壮な太鼓の響きを聞かせている幕別文化倶楽部代表の白石秀夫さんをご紹介します。

.....

白石さんが初めて太鼓をたたいたのは終戦後の町の盆踊り大会でした。「当時は指導者がいたわけでもなく仲間と一緒にみようみまねで、ドラム缶をたたいていました。その後、しばらく太鼓とは遠ざかっていましたが、昭和四十二年に子ども会行事として旭町連合公区の盆踊りを行いました。当時は神社などから太鼓を借りていましたが、昭和五十二年ごろから幕別文化倶楽部の太鼓を借りるようになりました。町内の盆踊り大会で太鼓をたたくようになったのは、昭和五十年ごろからです」幕別文化倶楽部には町内会で太鼓を借りていたのが縁で加入したそうです。

「幕別文化倶楽部は前代表の森野末吉さんが自作（丸太のくりぬきから、皮のなめしや、皮張りまで自分で行っていた）した太鼓を使って昭和五十二年から活動しています。活動の内容は森野さんが作った『豊穰太鼓』を保存伝承することです。『豊穰太鼓』は郷土の基幹産業であ

る農作物の豊穰を願い、厳しい北国の冬からやがて躍動する季節を迎え、春の耕作期から、秋の収穫まで四季折々を表現しています」

平成元年に森野さんが亡くなられた後は白石さんが幕別文化倶楽部の代表に。

「練習は幕別神社の野外特設ステージをお借りして、大人は太鼓で使うバチにちなんで毎月八日、十八日、二十八日の午後七時から、子どもは毎週土曜日の午後三時から行っています。広尾の十勝博覧会や平原祭りなどに参加したこともあります。毎年の夏フェスタや産業祭りなど町内のイベントで『豊穰太鼓』を披露しています。盆踊りの太鼓には個人として参加していますが、町内の各公区や帯広市内の町内会の盆踊り大会などに呼ばれています」

太鼓の魅力と大変な点については、「太鼓をたたくことは人類共通の文化であり、疲れていても太鼓をたたくとすべて忘れてしまうくらい楽しいです。こういった点が魅力ですね。一方、大変な点は『豊穰太鼓』でいうと、各人が同じリズムでたたかなければいけないということです。心をひとつにしてたたけるようになるまで苦労しますね」と話す。

これからの抱負について、「『豊穰太鼓』を郷土文化として次世代に引き継いでいきたいです。盆踊りは、お呼びがかかる限り参加したいです」と答えてくれました。

Hobbies (趣味)

- Dan: Hey Yasu, how's it going?
やあ、ヤス、元気？
- Yasu: Pretty good, what's new?
うん、元気だよ。何か変わった事ある？
- Dan: Not much really. I've been watching the stars lately.
ほとんどないなあ。最近、星を見ているんだ。
- Yasu: Why, are you trying to understand your future?
えっ、何で？ 自分の将来を占ってるの？
- Dan: No, I'm making a horoscope for you!
違う、ヤスの星占いをつくってるんだよ！
- Yasu: Really? Thanks a lot!
本当？ ありがとう！
- Dan: No, I'm just joking!
いや、冗談だよ！
- Yasu: So what's so interesting about stars?
じゃあ、星の何が面白いの？
- Dan: Well, there was a lunar eclipse last Sunday night. Did you see it?
そうだね、先週の日曜日の夜、月食があったよ。見たかい？
- Yasu: No, I was watching basketball on TV.
いや、テレビのバスケットゲームを見ていたよ。
- Dan: What's so interesting about basketball?
えっ、バスケットの何が面白いの？

Yasu: Everyone has their own hobbies.
みんな自分の趣味があるさ。

Dan: I suppose so.
まあね。



健康づくり

ホットライン

第53回

子宮がん・乳がん・骨粗鬆症検診

今まで以上に便利！

しょう

☺: 保健婦さん！保健婦さん！ 僕も最近有名になって、町民の方に「ことしは、レディース検診ってないの？」って聞かれたよ。そう言えば、毎年レディース検診ってやっていたよね。

保: そうそう。よく覚えていたわね、スマイル君。でも、ことしから検診体制がちょっと変わったのよ。

☺: うっ！不覚!! 僕ともあろうものが、知らなかったなんて！どう変わったの？

保: 今まで、レディース検診と言っていたのは、子宮がん、乳がんのセット検診だったの。でも、ことしから別々に受けることが可能になりました。もちろん、今までのようにセットで受けてもいいのよ。詳しくは8月1日号のお知らせをみてくださいね。

☺: 本当だ。あれ？ 骨粗鬆症検診も入っている！

保: そうなのよ。ことしは、町民の皆さんが、できるだけ検診を受けやすいように、女性の検診を1日で受けることができるよう、骨粗鬆症検診も同じ日にしました。

☺: じゃあ、全部の検診を受けたい人も、一度で済むんだね。

保: そうね。それに、気づいた？スマイル君？

☺: えっ！何が！

保: 乳がん・子宮がん検診の自己負担料金が下がって、より受けやすくなったのよ。

☺: わ〜本当だ！よ〜し、そのお金でアイスを買ってもらおうぞ〜

保: うっ！おなかを壊さないでね。

☺: そうそう、これは、僕も知っているよ。子宮がん、乳がん検診は、病院で受けても検診料の補助がでるんだよね。

保: さすがスマイル君！4月15日号の折り込みチラシをちゃんとチェックしていたのね。ことしから、幕別町と契約している医療機関でも子宮がん、乳がん検診の検診料の補助を受けることができるようになりました。詳しくは、4月15日号の折り込みチラシをご覧ください。よく分からない方は、保健福祉センター保健予防係（☎54-3811内線103）までお問い合わせください。



みんなの 広 場

このページではみなさん
からのお便りや取材で聞
いた意見・作品などを紹
介しています。

ちよつぷり

旭町 若原みづき
六 月三十日の午後三時四十分ご
ろ、セイコーマートで買い物
をしてお金が足りなくて困って
いたとき、かわりに出してくれたお
ばさん、ありがとうございました。
……今度は逆の立場で、困って
いる人を見かけたら助けてあげま
しうね。

匿名 名
三 月に引っ越して来ました。と
ても静かで小鳥も遊びに來ま
す。スズメと白と黒のチョコチ
コ歩く鳥。先日は主人が「リスが
いる」とさわぐので見ていると本
当にリスでした。山バトの鳴き声
もかわいしい、のどかでゆったり
とした気分になります。引越して
来て本当によかったと家族三人
で喜んでいます。
……自然の中で生きる動植物をじ

つと見ていると、なにかホッとし
ます。この環境を大切にしたいで
すね。

PN・小夏
今 年も暑いです。皆さん、暑さ
に負けず仕事がんばってください。
さい。わたしも勉強がんばります。
……暑い夏もわずかです。ちよつ
ぷりのあいだがまんして、がんばり
ましう。

PN・じゃがいも大好き
六 月から札内分館で夜間延長開
館となり、ゆつくりと本を読
むことができ、助かっています。
……六月の利用者は八十三人で、
会社員や主婦が大半を占めていま
す。今後もぜひ利用してください。

「寄付ありがとうございます
(七月二十日現在)」

▽坂幸男さん(札幌市)から福祉
推進基金に十万円▽大上富子さん
(本町)から教育施設建設基金に
五十万円

皆さんからのお便りを お待ちしております

広報紙を読んでの意見や感
想、いろいろな話題をお待ちし
ています。なお投稿の際、匿名
を希望される方は「匿名」と書
き添えてください。

さあ、問題だよお！

広報クイズ

161

Q. 幕別町における介護保険料の
基準額はいくら？

- ① 3,300円
- ② 3,003円
- ③ 3,033円

【応募方法】

はがきにクイズの答え、氏名、
年齢と、ご意見、ご要望などを書
き添えてください。

【あて先】

〒089-0692

幕別町本町130番地

幕別町役場企画室広報広聴担当

【締め切り】

8月15日(消印有効)

【前回の当選者】

応募総数は22通でした。先月号の
正解は①で、当選者はPNモモヨ、
PNきいろヨッシー、川村祐季奈
さん、PN宝条いら、PNスト
ロベリーです。

【毎月5人に図書券をプレゼント】

幼少のころ「少年クラブ」「幼年クラブ」などの月刊
誌を見て、挿絵がどうやって描かれるのか、子供心に
ありました。このことがきっかけで絵に興味を持つよ
うになりました。展覧会などは、よく見に行きましたが、
実際に描き始めたのは、退職してからです。10年
ほど経過しましたが、まだまだ納得するまでには至っ
ていません。どんなことでも奥が深いと言いますが、
その意味が絵を描くことで分かってきた気がします。

福野
(寿 黎明さん)



油
絵

このコーナーでは絵
画や手芸、陶芸品な
ど、みなさんの力作
を紹介します。

もの気元



絵手紙



友人に誘われたのがきっかけ
で、サークルに入りました。作
り始めて3年目になります。和
紙のハガキに顔彩という絵の具
を使い作っています。でき上が
ったものを友達に送ると喜んで
もらい、すぐに返事が来るので
うれしくなります。ハガキに書
く言葉は、どんなことでも構わ
ないのですが、その絵にあった
言葉を書くときがちょっと難し
いです。まだまだ、いろんな絵
を描きたいと思っています。



丸山 悠子さん
(曙 町)

江陵高校生が札内商店街で あんどんパレード

江陵高校（菅野良則校長）の「あんどんパレード」が7月15日、午後7時から札内商店街で行われました。

パレードでは、いろいろな衣装を身にまとった生徒たちが大きな山車を運びながら商店街の人たちに披露。山車に取り付けられた照明によって作品が色鮮やかに映し出されていました。

山車は1週間程度で製作し、アニメのキャラクターが描かれたものや、スイカに似せたものなどクラスごとに計9作品。札内駅周辺の住民ら大勢の方が見に来ていました。



佐藤知佳さん



P.N.ミカン科

わたしの イラスト



P.N.アモ



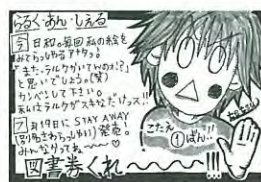
P.N.小夏



P.N.結城布音



P.N. TEIRA



P.N.ドラちゃん



P.N.横山ポトス

体を動かして、健康づくりしませんか？

…第28回 手あそびで頭の体操を…

たえず指先を使う動作は、血液の循環と頭の回転を良くし、ストレスをやわらげ、脳を刺激して健康と長寿をもたらすと言われています。いつでもどこでも簡単に楽しめる「手あそび」。なにげなく手をさすったり、もむことによって効果がありますが、ゲーム感覚で試してみませんか？

くるみやゴルフボールやお手玉など丸いものを用意し、親指から小指まで移動させたり、手の中でいろいろな方向に回す。



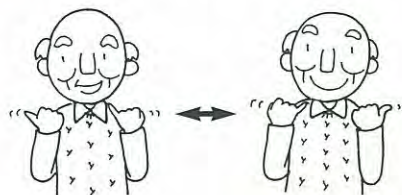
左右の指先を親指から順に1本ずつトントンと合わせていく。慣れたら2本、3本指同士で行う。



両手を開き、片手だけ親指を曲げた状態で「1から2・3・4…10」まで数を数える。



右手親指・左手小指を同時に出す。いったん握りこぶしに戻して、今度は右手小指・左手親指を出し、繰り返す。



左手は指を広げて前に出し、右手はにぎって胸に。左右同時に手を代えて、繰り返す。

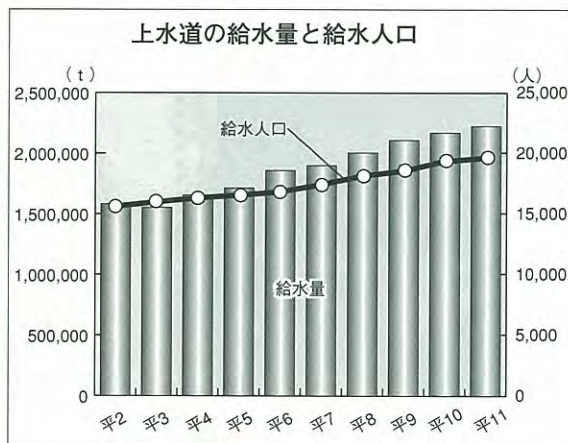


左手で左耳、右手で鼻をつまむ。手拍子をして、左右の手を入れかえる。次は左手で鼻、右手で左耳をつまみ、同様に行う。



数字でみる わたしの町

▶ 第20回 ◀ 222万6221 (トン)



八月一日から七日までの間は「水の週間」です。そこで今月号では幕別町内における「水」の給水量についてみてみましょう。

平成十一年度における給水量は二二二万六、二二一ト（上水道）。人口の増加に伴い、給水量も増えてきています。また、年間を通じて最も多い給水となった月は八月、最も多い日は大晦日おおみそかの十二月三十一日となっています。

水は蛇口をひねれば出てくるのが当然です。でも災害、水不足など不測の事態に遭ったときには、それは当たり前なことではなくなります。また水は生命の源です。「水のある暮らしは当たり前」ではなく、「水は暮らしに欠かすことのできないもの」として、ふだんから水を無駄遣いしないよう心がけましょう。

こちら編集室です

一年で最も電力消費の多い月は八月。暑さをしのぐためにエアコンを入れたり、冷蔵庫を開けたりする機会が増えるなどの理由からだと思います。たくさん電力を使用すること、それだけ二酸化炭素が発生し、地球温暖化など環境への悪影響もあるということです。

またエネルギーには限りがあります。家庭の中を見渡すと、テレビやビデオ、パソコン、電子レンジなど電化製品であふれています。例えばテレビは、主電源を切らなければ電気を消費し続け、電子レンジなどはタイマーやメモリーが内蔵されプラグを差し込むだけで電力を消費します。

こまめに電源を切り、プラグを抜く習慣をつけ省エネに心がけましょう。

妹尾・山端

人の動き《平成12年6月末日現在》

人口	24,908人	(+ 5人)
男	12,000人	(+11人)
女	12,908人	(+ 6人)
世帯数	9,208戸	(+12戸)

広報まくべつ —2000年8月号

■発行 幕別町

■編集 企画室広報広聴担当

(〒089-0692 北海道中川郡幕別町本町130番地)
TEL 0155-54-6610 FAX 0155-54-3727

まくおしらせ

No. 678

へ



スマイルタウン
まくべつ

笑顔で人々がふれあうまちづくり

2000年
(平成12年)

8・1

町機関の電話番号

役 場	54-2111
役場札内支所	56-2111
役場糠内出張所	57-2140
役場駒島出張所	57-2171
教育委員会	54-2006
保健福祉センター	54-3811
車両センター	54-2171
町民会館	54-3030
札内福祉センター	56-2111
百年記念ホール	56-8600



・避難訓練く指定された避難場所
に避難。
・総合訓練く伝達訓練、救助救出
訓練、初期消火訓練などを実施。
(住民の皆さんには見学しても
らい、一部、訓練に参加してい
ただきます)

◆実施内容

「地震発生による避難訓練」
・避難訓練く指定された避難場所
に避難。
・総合訓練く伝達訓練、救助救出
訓練、初期消火訓練などを実施。
(住民の皆さんには見学しても
らい、一部、訓練に参加してい
ただきます)

平成12年度 地域住民防災避難訓練

◆実施日 八月二十七日(日)
◆時 間 午前八時四十五分～正午

◆場 所

町民会館前駐車場
※雨天の場合は農業者
トレーニングセンター
で実施します。

◆対象地区

幕別鉄北地区(本町一・
二・三、幸町、旭町一・二・三・
四、錦町一・二、寿町一・二・
三の十三公区)

◆その他

防災用品、備蓄用品(非常食料
等)の展示コーナーを設置する
予定です。また訓練に参加した
方全員に非常食料(アルファ米)
を差し上げます。

◆問い合わせ

町民課交通防災係

(☎ 54-6602)

②訓練当日は住宅のかぎ掛けを忘
れずをお願いします。

町営・道営住宅の 入居者募集

◆入居資格

- (1) 現在、住宅にお困りの方
- (2) 同居する親族を有する方
- (3) 公営住宅法に定める収入基準
以下の方(詳しくは施設課住
宅係まで)

◆家賃 七、九〇〇円から

二五、九〇〇円の間

◆入居予定日 九月一日(金)

◆募集期間

八月四日(金)～十六日(水)

◆提出書類 入居申込書、住民票

謄本、給与証明書(源泉徴収票
または市町村発行の所得証明書
等)

※入居申込書は施設課住宅係にあ
ります。

●募集の対象となる公営住宅●

区分	場 所	戸数	間取り	建 築 年
町営	南 町	1戸	3LDK	平成10年
"	寿 町	1戸	"	昭和62年
"	泉 町	1戸	"	平成9年
"	春日東	2戸	2LDK	昭和48年
"	あかしゃ南	2戸	3DK	昭和51年～54年
道営	桂 町	1戸	3LDK	昭和59年
"	あかしゃ南	4戸	3DK 3LDK	昭和51年～56年

※春日東の2戸の内、1戸は高齢者用(65歳以上)

◆抽選日時

八月十八日(金) 午後一時三十分

◆抽選会場

役場四階会議室(代理可。欠席
の場合は棄権とみなします)

◆申し込み・問い合わせ

役場四階 施設課住宅係
(☎ 54-6623)

青少年の相談に応じます

町では専門の相談員を置き、青少年
の健全育成を推進しています。教育問
題や家庭でお悩みの方は電話相談を受
けていますので、ご利用ください。

●相談員

郷 孝男さん(旭町18-40)

☎54-3739

島村 重雄さん(札内豊町27-6)

☎56-1567

※不在の時は留守番電話になっていま
すので、連絡先を入れてください。

社会・産業・文化・スポーツの 功労賞および善行賞

町では町表彰条例に基づき、社会・産業の発展、文化・スポーツの振興に大きく貢献されている方々、ならびに他の模範となるような善行または努力している方々の功績をたたえ、毎年表彰をしています。本年も、広く町民の皆様の中から表彰するにふさわしい方を推せんしていただき表彰します。

◆推せん先

- ◎社会・産業功労賞、善行賞
総務課総務係（☎ 54-6608）
- ◎文化・スポーツ功労賞
教育委員会（☎ 54-2006）

◆推せん期日

八月十八日（金）

◆問い合わせ

それぞれの推せん先に問い合わせください。

夏のエコロジーパーク ピクニック

夏のエコロジーパークは緑がいっぱいです。ピクニックに参加し、森や川で遊びませんか？多くの皆さんの参加をお待ちしています。

◆日時

八月二十六日（出）（雨天決行）
午前七時～昼食後解散

◆集合同所

十勝エコロジーパーク（十勝川温泉民宿田園南側「プロジェクトハウス」）

◆対象 小学生以上（小学三年生以下については親が同伴）

◆募集人数 三十人程度

◆参加料 無料

◆持ち物 長そでの服、長ズボン、長靴、虫よけ、帽子、タオル、水筒、おにぎり

◆応募期日 八月二十五日（金）

◆問い合わせ 十勝エコロジーパーク財団（☎ 27-7780）

※当日は動きやすい服装でお越しください。

パークプラザ ミニ四駆大会

幕別パークプラザでミニ四駆大会が開催されます。参加者にはもれなく記録証が交付されるほか、上位入賞者には景品も授与されます。

◆日時 八月十五日（火）

午前十時競技開始

◆場所 パークプラザ一階

◆主催

幕別町商工会

パークプラザ運営委員会

◆問い合わせ

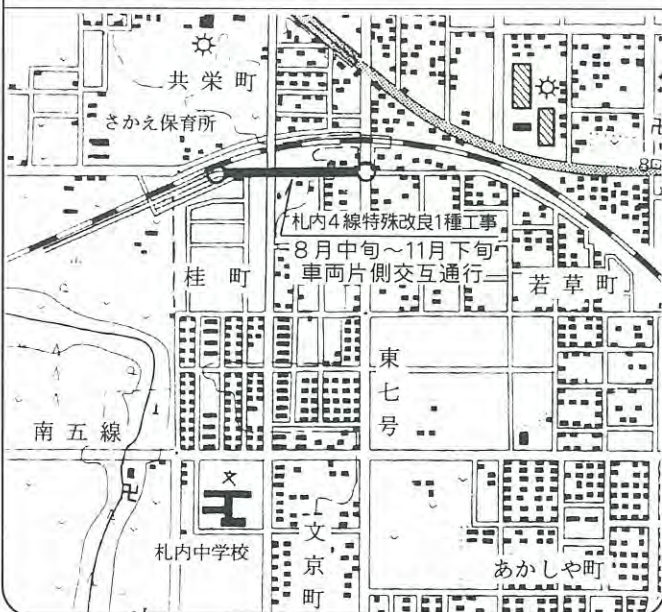
幕別町商工会（☎ 54-2703）

ご協力ください

道路工事のため、車両片側交互通行規制を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご協力ください。

期 間 8月中旬～11月下旬

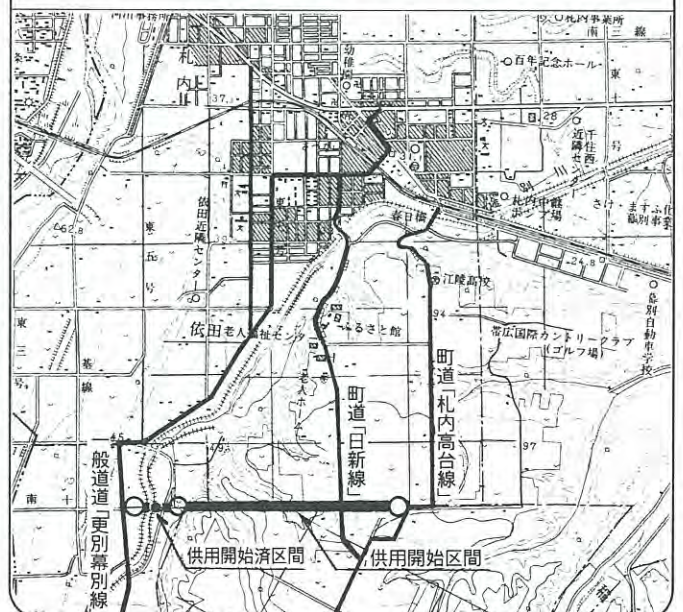
問い合わせ 土木課土木係（☎ 54-6622）



下記の道路が開通しました

7月14日から町道「途別大豊線」（通称：東西線）の一部（道道更別幕別線～町道札内高台線の間 2,199.82m は一部供用開始済み）が供用開始となりましたので、ご利用ください。

問い合わせ 土木課土木係（☎ 54-6622）



第二回 町民見学会

◆実施日 八月二十二日(火)

◆定員

四十人(先着順で定員になりしだい締め切ります)

◆申込期日 八月十五日(火)

◆申し込み・問い合わせ

企画室広報広聴担当

(☎ 54-6610)

時間	見学期間	見学場所
9:00	—	町民会館前出発
9:15	—	札内支所前出発
9:25	20分	いなほ公園
10:00	30分	幕別ダム
10:40	15分	運動公園野球場
11:00	40分	(株)ニッタクス
11:45	—	町民会館前解散
12:00	—	札内支所前解散

小学生・中学生

夏休み押し花教室

「押し花はがき」を作ってみませんか? 野に咲いている花や落ち葉を使って鳥や動物、景色などをおい思いに描いてみましょう。

親子でも一人でも参加できます。また、一般の方もぜひ参加してください。(はがきを飾る額も作ります)

◆日時

八月十二日(土) 午前十時

◆場所

新田の森記念館(幕別駅南側パークゴルフ場前)

◆対象者 小中学生(一般の方も参加できます)

◆教材費 一セット三〇〇円

◆指導 小尾恵子さん

◆申込期日 八月十日(木)

◆申し込み・問い合わせ

新田の森記念館(☎ 54-6657)

5または☎ 54-2295)

新田の森写真展

新田の森を散策していただき「新田の森と新田牧場の風景」を題材にした素晴らしい写真を鑑賞してください。

◆日時

八月五日(土)～三十日(水)

午前十時～午後四時三十分

◆場所

新田の森記念館

(幕別駅南側パークゴルフ場前)

◆入館料

八月五日(土)と開催中の毎週日曜日は無料です。

◆作品

田辺泰夫さん、小島行雄さんの作品です。

◆問い合わせ

新田の森記念館

(☎ 54-6575)

マイカーの無料点検

社団法人帯広地方自動車整備振興会では、九月二日(土)を「マイカー点検の日」として、十勝管内一斉

で無料点検を実施します。最寄りの整備工場等で受けられますので、この機会にぜひ点検してみませんか? また困ったこと、分からないことにも応じますので、気軽に相談ください。

◆問い合わせ 帯広地方自動車整備振興会(☎ 33-3166)

第五回 北海道排水設備

工事責任技術者試験

排水設備工事責任技術者試験が全道各地で実施されます。なお、この資格は幕別町排水設備指定工事店の資格要件になっています。

※既に本町に登録されている方は、受験の必要はありません。

◆日時 十一月八日(水) 午後一時三十分から

◆場所

札幌市、小樽市、岩見沢市、釧路市、帯広市、北見市、苫小牧市、室蘭市、函館市、旭川市

◆試験講習

十月中旬から下旬に右記の場所で開催します。

◆手数料

受験料 三、五〇〇円、
受講料 三、〇〇〇円

(テキスト代含む)

◆受付期間

九月一日(金)～十一日(月)

◆申し込み・問い合わせ

水道課下水道事業係

(☎ 54-6624)

違法古式銃の回収と

軍用銃の発見届け出にご協力を!!

実包が発射可能な古式銃(火なわ銃、ピン打ち銃等)は、登録した銃であっても所有していると銃刀法違反(不法所持)となります。

●けん銃を持っているという話を聞いたことがある

●けん銃の取引を持ちかけられた

●軍用けん銃が遺品として出てきたが、処分に困っている

このような場合は、すぐに警察署または最寄りの交番、駐在所に相談してください。

けん銃等銃器に関する情報・問い合わせ…
帯広警察署生活安全課銃器対策係
☎ 25-0110 (内線 263・264)

公区对抗秋季

パークゴルフ大会

◆日時

八月二十七日(日)

午前七時四十五分(受け付け)

※小雨決行(雨天の場合は現地判断)

◆会場

糠内やまびこコース

◆参加対象

同一公区内に住み、チーム(同性で三人〜五人)として参加できる方

◆参加料

一人 五〇〇円

※参加料は当日納めてください。

なお当日、不参加の場合もキャンセル料としていただきますので、その場合はチームの方にお預けください。

◆競技要領

・各チーム上位三人の合計点で競います。

・競技種目は男性・女性の部に分かれ、三十六ホールです。

◆申込期日 八月十六日(水)

◆主催 教育委員会

◆申し込み・問い合わせ

農業者トレーニングセンター

(☎ 54-2106)

札内スポーツセンター

(☎ 56-4083)

第六回 全十勝読売新聞社杯

パークゴルフ大会

◆日時 九月三日(日)

午前七時三十分(受け付け)

※小雨決行(雨天の場合は現地判断)

◆会場 はらっぱ36コース

(札内川河川敷)

◆参加対象 パークゴルフ愛好者

◆参加料 一人 一、〇〇〇円

※申し込みの際、クマゲラハウスに納めてください。

◆申込場所 クマゲラハウス

◆申込期日 八月二十五日(金)

◆申し込み・問い合わせ

クマゲラハウス (☎ 54-2289)

お墓参りのゴミは

お持ち帰りを

町では昨年、墓地のゴミかごを撤去しました。これは分別されていないゴミが入ったり、周りにゴミが散乱したりするなどの理由からです。

お墓参りの際は、ゴミを必ず持ち帰るようお願いいたします。また供物などにつきましても、例年カラス等に荒らされ散乱していますので、持ち帰るようご協力ください。

◆問い合わせ 町民課環境衛生係

(☎ 54-6602)

8月「健康づくり運動教室」の参加者を大募集!!

インストラクターのアドバイスを受けながら楽しく運動しませんか? 肩こり・腰痛でお悩みの方、体脂肪を減らしたい等……運動に関することもお気軽にご相談ください。参加希望の方は、お好きな時間帯を選び運動しやすい服装と運動靴(上履き用)を用意して『健康増進室』へお越しください。1人何回でも参加できます。

●場所: 保健福祉センター
(お問い合わせ/☎54-3811)

●期間: 8月1日から31日まで

●年齢: 高校生以上
(高齢の方も大歓迎!)

	月曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	11:00~11:30 腰痛体操	10:30~11:30 すこやか体操 (生活習慣病予防)	11:00~11:30 青竹ふみ体操	10:30~11:15 「高血圧」 改善の運動	10:30~11:00 肩こりスッキリ	10:30~11:15 腰痛改善体操
午後	3:00~4:00 体質改善運動	3:00~3:15 おなか スッキリスリム	3:00~4:00 らくらく エアロビクス	3:00~3:30 腰痛体操	3:00~3:30 のびのび ストレッチ	3:00~3:30 ダンベル体操
夜	6:30~7:00 カメ亀エアロビクス (初心者向け)	6:45~7:00 おなか スッキリスリム	6:45~7:00 筋力 パワーアップ	6:45~7:15 カメ亀エアロビクス (初心者向け)	6:30~6:45 二の腕スリム	6:30~7:00 肩こりスッキリ
	7:10~8:10 ※エアロビクス	7:15~8:00 リズムボール	7:15~8:00 シェイプアップ 体操	7:30~8:30 ※エアロビクス	7:00~7:15 おなか スッキリスリム	7:15~8:00 シェイプアップ 体操

※「らくらくエアロビクス」は、4日(金)、7日(月)、18日(金)、21日(月)、「脂肪燃焼エアロビクス」は、11日(金)、14日(月)、25日(金)、28日(月)。

●おしらせ 2日の「おなかスッキリスリム」と、7日の「体質改善運動」は水中運動教室と重なるためお休みします。

能力開発セミナー

受講生募集

道立帯広高等技術専門学院では、働く人を対象に、次のとおり講習会を実施します

講習内容 日時等	3級建設業経理事務士予備講習（3級受験者向け）	2級建設業経理事務士予備講習（2級受験者向け）	パソコン入門（初心者向け）
日 時	10/6～12/22 20日間・60時間 月・金曜日 18:20～21:00	H13.1/15～2/26 14日間・42時間 月・金曜日 18:20～21:00	10/17～11/16 10日間 火・木曜日 18:20～21:00
会 場	帯広簿記学校	帯広簿記学校	帯広コンピュータ福祉専門学校
募集定員	10人	10人	30人
受講料	3,000円	3,000円	2,500円

※すべて8月21日（月）から受け付け、定員になりしだい締め切ります。

申し込み・問い合わせ

帯広高等技術専門学院

（☎ 37-2319）

絵画コンテスト作品募集

政府出資法人自動車事故対策センターでは、自動車事故で父母が亡くなったり、重度の後遺障害者（一～三級）となられたご家族のお子さんを励ますため、絵画コンテストを実施します。

◆募集対象者 中学生以下の交通遺児のお子さん（重度後遺障害一級～三級の方のお子さんも含みます）

- ①幼児の部（未就学児）
 - ②小学生低学年の部（一～三年）
 - ③小学生高学年の部（四～六年）
 - ④中学生の部
- の部門別で審査します。

◆テーマ 楽しかったこと、大切な思い出など自由なテーマで、必ず絵の題をつけてください。

応募方法

◎ひとり一点（自分で描いたもので未発表のもの）

◎四つ切り（約38×54cm）または、八つ切り（約27×38cm）の画用紙に、クレヨン、クレパス、水彩絵の具等を使用すること

◎住所・氏名・学校名・学年・絵の題などを応募用紙に明記して、絵の右下にはること

（応募用紙は役場福祉課にあり
ます）

◆応募期日 十月二十日（金）

◆送り先 自動車事故対策センター
釧路支所（〒080-0906
釧路市鳥取大通六丁目一）

賞の内容

最優秀賞一人、優秀賞三人、金賞四人、銀賞十二人、銅賞六十人、佳作多数。入賞者には賞状やカップ、図書券等が贈呈されます。また、選外となった方にも、記念品が用意されています。

◆受賞者の発表 直接本人に通知します。

◆その他 審査対象外として家族の方の参加もお待ちしています。（記念品が用意されています）

◆問い合わせ 福祉課社会福祉係
（☎ 54-6601）

とかち市民創作野外劇 「十勝野はるか」公演

十勝で初の野外劇が実施されます。十勝の歴史を題材に、管内在住の住民が手づくりで演じますので、ぜひご覧ください。また出演者やスタッフも募集しています。

◆日時 八月十九日（土）、二十日（日）

・開場 午後六時三十分

・開演 午後七時三十分

◆会場 帯広市緑ヶ丘公園

入場料

・大人（中学生以上）

前売り 一、八〇〇円

（当日二、〇〇〇円）

・小学生

前売り 五〇〇円

（当日六〇〇円）

前売り券取り扱い

百年記念ホール、幕別町商工会
◆問い合わせ とかち市民創作野外劇実行委員会（☎ 48-8380）

行方不明者相談所開設

帯広警察署では、九月に「行方不明者相談所」を開設します。

家出した人、行方不明となった人のことで相談されたい方は、気軽にお越しください。（関係者個人の名誉と秘密は確実に守ります）

◆開設日時 九月六日（水）、七日（木）
午前九時三十分～午後四時

開設場所

十勝機動警察隊（帯広市大通北一丁目四番地）

留意事項

行方不明になった場合は、行方のわからなくなった方の写真がありましたら、持参してください。また、調査の手がかりとなるような身体の特徴、血液型、行方不明当時の服装・所持品など、できるだけ詳しく調べてからご相談ください。

◆問い合わせ 帯広警察署鑑識係

（☎ 25-0110）

国保でつくろう元気なまち

● 国民健康保険と保険税について ●

国保はみんなでお金を出し合って、医療費にあてる「助け合い」の制度です。これを支えているのが国民健康保険税です。

国民健康保険に加入すると、保険税を納める義務が生じます。納めていただいた保険税は、国などの補助金とともに、病気やケガをしたときの医療費や出産育児一時金、葬祭費などの給付に用いられています。保険税は、みんなの健康を守る大切な財源です。

◆ 保険税の決め方（医療費分）

その年に予測される医療費から、病院にかかったとき支払う一部負担金や国などからの補助金を差し引いたものが保険税です。

その年に予測される医療費
国や町などの補助金 + **保 険 税** + 自己負担金



所得割	均等割	平等割	資産割
世帯収入の6.7%	世帯の加入者一人あたり 26,500円	一世帯 34,000円	土地・家屋にかかる固定資産税額の10%



合計が一世帯ごとの国民健康保険税となります。

（なお、40歳以上64歳までの方には、このほか介護保険分の国保税が加算されます）

幕別町だけではなく、全国的に医療費は増える傾向にあります。その主な理由は、高齢化や医療技術の高度化などがあげられます。医療費が増えると、保険税の値上げなども考えられます。負担を増やさないためにも医療費の節約にご協力ください。

また、保険税を滞納すると、結果的にその分皆さんの負担が増えることとなりますので、忘れずに納期内に納めましょう。

本年度から、1年間保険税を納めなかった場合、保険証を返していただくことになりましたのでご注意ください。（この場合、医療費はいったん全額自己負担になります）

問い合わせ→町民課国保医療係 ☎54-6602

結核・肺がん検診を実施

◆日程

下記の日程表をご覧ください。

◆料金 無料

◆対象者

(1)結核検診

町内に居住する十九歳以上（昭和五十六年以前生まれ）の方

(2)肺がん検診

町内に居住する四十歳以上（昭和三十五年以前生まれ）の方

※ただし、次の方は対象となりませんのでご注意ください。

①職場検診を受ける方

②病院や検診などで今年度胸部のエックス線をとられた方、またはとられる予定の方

③妊娠中の方

★これらの方で、受診カードが届いた場合は、お手数ですがカードに受診状況等を記入のうえ返却していただくか、電話またはファックスでご連絡ください。（次年度カードを送付するときに配慮いたします）

◆注意事項

(1)申し込みの必要はありません。対象者に受診カードを送付しますので、受診時に持参してください。

(2)四十歳以上の方は、結核検診と同時に肺がん検診をしますので、「結核・肺がん検診調査票」も記入のうえ持参してください。

(3)紛失や届かないなどの理由で、受診カードがない方でも受診できます。検診当日に受け付けに申し出てください。

◆問い合わせ

保健福祉センター保健予防係
(☎54-3811 内線103)

ファックス 54-3839

平成12年度 結核・肺ガン検診日程表

月 日	受付時間	検 診 会 場	月 日	受付時間	検 診 会 場
8月 16日(水)	9:30～9:50	新川近隣センター	8月 21日(月)	7:00～10:00	札内福祉センター
	10:10～10:30	大豊近隣センター		12:00～12:50	保健福祉センター
	10:50～11:10	軍岡近隣センター		14:10～14:40	町 民 会 館
	11:30～11:50	南勢近隣センター		14:50～15:30	旭町近隣センター
	13:30～13:50	稲志別近隣センター			
	14:10～14:30	豊岡近隣センター			
8月 17日(木)	10:00～10:25	駒 畠 公 民 館	8月 22日(火)	7:00～10:00	保健福祉センター
	10:40～11:00	中 里 ま な び や		11:30～11:50	文京・みずほ近隣センター
	11:20～11:50	糠内コミュニティセンター		13:10～13:30	西 和 会 館
	13:30～13:50	美川近隣センター		13:40～14:10	途 別 近 隣 セ ン タ ー
	14:10～14:30	明 倫 小 学 校		14:30～14:50	古 舞 近 隣 セ ン タ ー
	14:50～15:10	新和少年自然の家		15:00～15:30	日新近隣センター
	15:30～15:50	猿 別 近 隣 セ ン タ ー			
	18:00～19:30	町 民 会 館			
8月 18日(金)	9:30～10:20	鉄南近隣センター	8月 23日(水)	9:40～10:00	泉町近隣センター
	10:40～11:00	相川北近隣センター		10:10～11:00	あかしや近隣センター
	11:10～11:30	相川西近隣センター		11:10～11:40	若草町近隣センター
	12:00～12:50	札内福祉センター		13:10～13:40	桂 町 近 隣 セ ン タ ー
	14:10～14:30	千住西近隣センター		13:50～14:10	北栄町近隣センター
	14:40～15:00	千 住 生 活 館		14:30～15:00	桜 町 近 隣 セ ン タ ー
8月 20日(日)	7:00～10:00	札内福祉センター	8月 24日(木)	9:30～10:10	町 民 会 館
				10:40～11:30	札内北コミュニティセンター

なお、美川地区を対象に行っていた「無医地区巡回診療」は、無医地区の指定から除外されたため、今年度より実施しないことになりました。

こつ そ しょうしょう

子宮がん検診・乳がん検診・骨粗鬆症検診 受け付け開始!!

① 検診名・対象・自己負担金・定員

検 診 名	対 象	自己負担料金	定員(各日)
乳 が ん 検 診	30歳以上の女性	700円	100人
子 宮 が ん 検 診		1,300円	200人
骨 粗 鬆 症 検 診	19歳以上の女性	1,000円	50人



※子宮がん・乳がん検診は、平成12年度中に70歳以上になる方および生活保護を受けている世帯の方は、無料です。

※骨粗鬆症検診は、生活保護を受けている世帯の方は、無料です。(70歳以上の方は有料です)

※各検診は単独でも、セットでも受けることができます。

② 日 程

月 日	会 場	受 付 時 間
10月17日(火)	保健福祉センター	① 9:15～ 9:30
10月18日(水)	札内福祉センター	②10:15～10:30
10月19日(木)	札内福祉センター	③13:00～13:15
		④14:00～14:15

③ 申し込み締め切り

10月3日(火)

※申し込み締め切り以前でも定員になりしだい、締め切らせていただきます。

④ 申し込み・問い合わせ先

申 し 込 み 方 法	①電 話	保健福祉センター 保健予防係 電話54-3811(内線103) 受け付け/平日9:00～17:00
	②FAX	FAX 54-3839 「検診申し込み」とお書き添えのうえ、下記のことを記入し送付してください。 ①住所 ②氏名 ③生年月日 ④希望日 ⑤希望時間 ⑥受ける検診名 ⑦電話番号(日中の連絡先) ※ご希望どおりの時間に入れないこともありますので、ご了承ください。 その場合は、こちらから、ご連絡させていただきます。

☆今年度から幕別町契約病院においての子宮がん・乳がん検診も補助を受けられるようになりました。詳細は4月15日号の折り込みチラシ「保健ガイド」をご覧ください。保健福祉センター保健予防係(54-3811)まで問い合わせてください。

☆平成11年度まで1月に乳がん検診を実施しましたが、今年度より10月に日数を増やして実施することになりました。1月に乳がん検診はありませんので、ご注意ください。

まくおしらせ

No. 679

べつ



スマイルタウン
まくべつ

笑顔で人々がふれあうまちづくり

2000年
(平成12年)

8・15

町機関の電話番号

役 場	54-2111
役場札内支所	56-2111
役場糠内出張所	57-2140
役場駒島出張所	57-2171
教育委員会	54-2006
保健福祉センター	54-3811
車両センター	54-2171
町民会館	54-3030
札内福祉センター	56-2111
百年記念ホール	56-8600

幕別町行政改革推進委員 会の委員を公募します

委員会は、町長の諮問に応じ行政改革の推進に関する重要な事項について、調査審議することが役割です。幕別町行政改革推進委員会条例の定めにより、十五人の委員のうち、五人程度を公募します。

◆応募資格 幕別町在住の満二十

歳以上の方（昭和五十五年四月一日以前に生まれた方）または

町内の事業所に勤務する方

◆公募人数

五人程度

◆応募期日

九月八日(金)まで

◆応募方法

所定の申込書を提出してください。（簡単な応募の動機を記載していただきます）申込書は、総務課行政係に請求してください。

◆委嘱期間

平成十二年十月から三年間。平成十二年度は、年三回の会議を夜間に開催予定。

◆委員報酬

町の条例により、日額報酬および費用弁償を支払います。

◆問い合わせ

総務課行政係

(☎ 54-6608)

いなほ公園が完成

平成六年より整備を進めてきた札内みずほ町の「いなほ公園」を八月十一日から開放いたしました。

水遊びができる池や水路、展望台・遊具などを設置しましたので、ぜひご利用ください。

なお芝生の養生のため、一部、立ち入り禁止場所がありますので、ご注意ください。また公園の詳細につきましましては、広報まくべつ九月号で紹介する予定です。

◆問い合わせ 都市計画課都市整備係 (☎ 54-6621)

平成12年度 地域住民防災避難訓練

◆実施日 八月二十七日(日)

雨天決行（雨天の場合は農業者トレーニングセンター）

◆時 間

午前八時四十五分～正午

◆場 所

町民会館前駐車場

◆対象地区

幕別鉄北地区（本町一・二・三、幸町、旭町一・二・三、四、錦町一・二、寿町一・二、三の十三公区）

◆実施内容

「地震発生による避難訓練」

粗大ゴミを収集いたします

秋の粗大ゴミの収集は9月、10月に行いますので、町民カレンダーで日程を確認して収集日当日の朝8時までにゴミステーションに出してください。なお来年度から、「家電リサイクル法」によりテレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンは、販売店に有料で引き取ってもらうことになります。

対象になる家電製品



②訓練当日は住宅のかぎ掛けを忘れずをお願いします。

◆問い合わせ 町民課交通安全係 (☎ 54-6602)

◆お願い 町民会館前の駐車場は、八月二十六日(土)（準備のため）、二十七日(日)（防災訓練のため）の両日にかけて使用できませんので、ご協力をお願いします。

◆展示コーナー 防災用品、備蓄用品（非常食料等）の展示コーナーを設置する予定です。

◆総合訓練（伝達訓練、救助救出訓練、初期消火訓練などを実施。（住民の皆さんには見学してもらい、一部、訓練に参加していただきます）

・避難訓練（指定された避難場所に避難）

町有財産（車両）を

売り払います

◆売り払い車両

入札番号1

- ・車 名 日立油圧ショベル
- ・年 式 昭和63年車
- ・登録状況 登録なし
- ・稼働時間 七、九四五時間

入札番号2

- ・車 名 ニッサングロリア
- ・年 式 昭和58年車
- ・登録状況

（車検）十二年九月十三日

- ・走行距離 二〇七、四〇〇km

◆売り払い方法

一般競争入札

◆入札日時

九月八日（金） 午後二時

◆入札場所

役場四階会議室

◆入札保証金

入札金額の一〇〇分の五に相当する額以上を納入してください。

◆説明会

・日 時 八月三十一日（木） 午前十時

・場 所 車両センター
（明野三五一番地）

◆問い合わせ

総務課管財係

（☎ 54-6608）

平成十三年度

東十勝消防事務組合職員

（消防吏員）採用試験

平成十三年度東十勝消防事務組合幕別消防署職員（消防吏員）採用資格試験を実施します。

◆採用予定人員 一人

◆勤務地 幕別町

（東十勝消防事務組合幕別消防署）

◆受験資格

(1) 救急救命士資格取得の方、または救急救命士資格取得見込みの方で、昭和五十二年四月二日から昭和五十六年四月一日までに生まれた方。

(2) 採用後、幕別町内に居住できる方。

※日本国籍を有しない方、または地方公務員法第十六条に該当する方（詳しくは問い合わせください）は受験できません。

◆試験内容

(1) 筆記試験 教養試験・作文試験

(2) 体力測定試験 基礎体力測定

(3) 面接試験 筆記試験および体力測定試験の合格者を対象に実施

◆試験日時 九月十七日（日） 午前九時～午後三時

◆試験会場

東十勝消防事務組合消防本部二階講堂（幕別町錦町九十）

◆合格から採用まで

(1) 合格発表

試験実施後、十日以内に本人に通知

(2) 採用予定年月日

平成十三年四月一日

◆受験手続きおよび受付期間

(1) 申込書の請求

申込書は東十勝消防事務組合消防本部に請求してください。郵送での請求は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、一二〇円切手を張ったあて先明記の返信用封筒（A4版サイズ）を同封してください。

●東十勝消防事務組合消防本部

（〒〇八九〇六〇四 幕別町錦町九十）

(2) 申し込み方法

申込書および受験票は、必ずボールペンで自筆とし、六カ月以内に撮影した脱帽の上半身正面向きの写真を張り付けてください。（郵送または直接持参のうえ東十勝消防事務組合消防本部総務課に申し込みください）

(3) 受付期間
八月十六日（水）～三十一日（木）（消印有効）

◆問い合わせ

東十勝消防事務組合消防本部総務課（☎ 54-2912）

幕別消防団連合演習

平成十二年度消防団連合演習を実施します。日ごろの訓練成果を披露しますので、ぜひご覧ください。

◆日 時 九月三日（日） 午前九時

◆場 所 運動公園多目的広場

※雨天の場合は、幕別消防署札内支署で行います。

◆問い合わせ 幕別消防署

（☎ 54-2434）

敬老会の開催

◆日 時

九月八日（金）

午前十一時～午後一時

◆場 所 札内スポーツセンター

◆対 象 九月十五日現在で七十五歳以上の方（対象者の方には案内文を送付いたします）

◆問い合わせ 保健福祉センター
高齢者福祉係（☎ 54-3811）

平成十二年度 定期種畜

検査の実施について

家畜改良増殖法に基づく定期種畜検査が実施されますので、種畜（乳用牛・肉用牛・馬）の飼養者は受検してください。

◆実施日 九月十一日（月）・十二日（火）

◆問い合わせ

農林課畜産係（☎ 54-6605）

働く婦人の家講座

受講生募集

「心と体のリフレッシュ」

講座を受けて、夏の疲れを取りましょう。(四回のカリキュラムを組んでいます)

日程等

日程	講座の内容	講師	用意していただくもの
9/6 (水)	リラクソヨガ	福地真由美 さん	・運動しやすい 服装 ・大きめのバス タオル ・汗ふき
9/13 (水)	"	"	
9/20 (水)	秋の料理	梅安 信子 さん	・エプロン ・材料費 800円
9/27 (水)	カラーコーディネイト (生活全般)	"	

時間

午後六時三十分～午後八時三十分

定員

二十五人(定員になりしだい締め切ります)

場所

働く婦人の家

申込期日

八月三十日(水)

申し込み・問い合わせ

教育委員会社会教育係

(☎ 54-2006)

第三回 北海道介護支援専門員実務研修受講試験

この試験に合格し、一定の実務研修を受けると介護支援専門員(ケアマネジャー)となることができます。

受験資格

- (1) 医師、看護婦(士)等
- (2) 介護保険にかかる相談援助従事者等
- (3) 介護等の業務従事者等

※実務経験等もそれぞれ違いますので、保健福祉センター介護支援係まで問い合わせください。

試験方法

筆記試験六十問(介護支援分野、保健医療・福祉サービス分野から出題されます。受験資格により免除される問題があります)

試験日・会場・合格発表

- (1) 試験日 十一月十二日(日)
- (2) 試験会場 帯広市内(未定)
- (3) 合格発表 本人に通知します。

申込方法

- (1) 申込書 保健福祉センター、福祉課、札内支所に申込用紙があります。(八月十八日(金)から申込用紙を備え置きます)
- (2) 申込先 十勝支庁総務部福祉課
〒080-0806
帯広市東三条南三丁目
十勝合同庁舎 総務部社会福祉係

(☎ 27-8518)

ご協力ください

札内西大通・札内2線道路改修工事のため、交通規制(通行止)を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご協力ください。

期 間 8月上旬～9月29日(金)

問い合わせ 水道課下水道事業係(☎ 54-6624)



受付期間

八月三十一日(木)～九月八日(金)(消印有効)

問い合わせ

保健福祉センター
介護支援係(☎ 54-3811)

第十八回 ふれあい広場・

第五回 ひまわりまつり

合同開催

日時

八月二十六日(土)
正午～午後四時

※雨天の場合は中止します。

場所

「ひまわりの家」前広場
(白人小学校北側駐車場)

催し物・出店

◇随時健康相談、焼きそば・焼き鳥揚げ手羽・みそおでん・くじ引

き・革製品・リサイクル・十勝管内小規模作業所の作品展示販売等。

◇午後三時ごろ～よさこいソーラン(いなっさ舞)

◇午後二時三十分～バンド演奏(ピース工場)

※ことしもゴミ減量に取り組むため、「地球に優しく」をテーマに、はし・皿などを各自持参してもらい、ゴミは持ち帰っていただくよう考えています。持参忘れの方には、紙質のものを用意し、原価で販売しますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ

社会福祉協議会(☎ 55-3792) または、ひまわりの家(☎ 56-6630)

難病医療・福祉相談

◆日時

九月三日(日) 午前九時〜午後三時

◆場所

音更町保健センター

(音更町新通八丁目五番地)

◆実施内容

(1) 難病患者およびその家族の方への専門医等による相談と助言

(2) 難病患者の早期発見

◆対象とする疾患と医師名等

(1) 慢性関節リウマチ、膠原病、ペー
チエット病などの自己免疫疾患

(北大医学部第二内科 堀田哲也先生)

(2) パーキンソン病、進行性筋萎縮症、脊髄小脳変性症、多発性硬化症などの変性疾患、神経筋疾患、中枢神経系疾患

(北祐会神経内科病院 本間早苗先生)

(3) 整形外科疾患

(相談を受ける医師名等は未定)

(4) リハビリテーション診断および指導

(北大医学部リハビリテーション医学講座 佐藤史江先生)

◆相談料 無料

◆申込期日 八月二十八日(月)

◆申し込み・問い合わせ

帯広保健所保健指導係

(☎ 27-8704)

第十五回

障害者による書道・写真全国コンテスト作品募集

財団法人日本障害者リハビリテーション協会では、障害を持つ方の文化活動の推進を図り、積極的な社会参加を目指すため書道等の作品を募集します。

◆対象者 「身体障害者手帳」または「療育手帳」の交付を受けている方(ただし、当コンテストで三回以上入賞している方は対象外)

◆募集作品
①書道の部
半紙サイズ(33・3×24cm)、用紙の種類は問いません。
②写真の部
四つ切りまたはワイドの四つ切りサイズ、組写真は不可。

※利き手側の上肢に著しい障害がある方は、規定サイズ外の作品でも応募できる場合があります。

◆応募方法 各作品とも一人一枚とし、応募用紙(応募用紙は町社会福祉協議会にあります)に必要な事項を記入のうえ送付してください。

◆応募期日 十月五日(木)必着

◆送り先

社団法人北海道身体障害者福祉協会(〒060-0002 札幌)

市中央区北二条西七丁目 かでる2・7 四F)

◆賞の内容

それぞれの部で金賞十名、銀賞十名、銅賞二十名。入賞作品は全国身体障害者総合福祉センター(東京)で発行する月刊誌に掲載されます。また全国各地で展示されます。

◆受賞者の発表

直接本人に通知されます。

◆問い合わせ 社会福祉協議会

(☎ 55-3792)

ことばを育てる講演会

ことばの発達は幼児期のさまざまな要因で遅れたり阻害されたりすることがあります。

次の内容で講演会および実技指導を行いますので、ご参加ください。

◆日時 九月二日(出)

午後一時三十分〜午後四時三十分

◆場所 百年記念ホール学習室

◆講師

二宮 信一氏(北海道YMCALD教育開発研究室室長)

◆演題

「ことばの意味―ことばを育てる」

◆主催

幕別町ことばを育てる親の会

◆参加料 無料

◆締切 八月三十一日(木)

◆申し込み・問い合わせ

幕別町幼児ことばの教室

(☎ 54-3811)

九月・十月の

消費者苦情相談室

消費者苦情相談室を次により開設しています。

開設時間は午後二時から午後四時までとなっています。

◆幕別地区

中央会館二階

(消費者協会事務所)

九月一日(金)

十月六日(金)・二十日(金)

◆札幌地区

札幌福祉センター二階

九月八日(金)・二十二日(金)

十月十三日(金)・二十七日(金)

8月10日は「道の日」です

道路は私たちの毎日の生活を支える、欠くことのできない基本的施設ですが、その整備はまだ十分とはいえません。空気のようにあまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過されがちな道路を、8月10日の「道路の日」を契機にもう一度見直してみましよう。

第二十三回 町民登山

◆日程

九月十七日(日)

◆場所 西ヌプカウシ山

(鹿追町 標高一、二四〇m)

◆参加対象

町内在住の小学生以上の方

(小学生は保護者同伴とします)

◆参加料 一、〇〇〇円

※参加取り消しの場合は返納しません。

◆定員 四十五人

◆申し込み

九月四日(月)、午前九時から教育委員会・札内支所・糠内出張所で参加申し込みを受け付けます。

◆問い合わせ

山遊会事務局・橋本(☎ 54-2131、⑤ 54-2747)

第二十四回

全町陸上選手権大会

◆日時

九月十五日(金)

午前八時四十分

◆場所

運動公園陸上競技場

◆対象

町内在住者

◆参加料 二〇〇円

◆申込期日

八月三十一日(木)

◆申し込み・問い合わせ

陸上競技協会事務局、岡久(☎ 54-2356)

※幼児の六十m競争も行いますので参加される方(参加料無料)は、当日午前九時までにお越しください。

第八回 ダブルス卓球大会

◆日時 九月二日(土) 午後四時

◆場所 札内スポーツセンター

◆種目

・小学生の部

・一般の部(中学生以上)

◆参加料 二〇〇円

◆申し込み 高校生と一般の方については当日、午後四時～四時

十分の間で受け付けます。

◆問い合わせ 教育委員会社会体育係(☎ 54-2006)

第十回 公区混成ソフトボール大会

◆日程

九月四日(月)～十四日(木)

◆場所

運動公園ソフトボール球場

◆対象 公区で編成するチームとし、一チーム二十五人以内。

(小・中・高生を除く女子二人以上、男子は九月一日現在で三十五歳以上)

※編成できない公区は、近隣二公区で編成可能です。

◆参加料 一チーム 五、〇〇〇円

◆申し込み 八月二十八日(月)、午後七時に町民会館で行われる監督会議で受け付けます。

◆問い合わせ ソフトボール協会事務局・関根(☎ 54-3064)

お楽しみミニバレー

◆日時

九月十日(日)

午前九時(受け付け)

◆場所

農業者トレーニングセンター

◆対象

・町民または町ミニバレー協会登録者(高校生以上)

・一チーム六人以内(試合に出場できる男子は二人)

・チーム編成は問いません(職場・同好会など)

※個人参加も可能です。

◆参加料

一人 六〇〇円

(当日受け付け)

◆申込期日

九月一日(金)

◆申し込み・問い合わせ

ミニバレー協会事務局・押切(☎ 56-7031、FAX可)

幕別町弓道夏季大会

◆日時 八月二十七日(日)

午前十時

◆場所

幕別運動公園弓道場

◆対象 町内在住者

◆参加料 無料

◆申込期日

八月二十日(日)

◆申し込み・問い合わせ

弓道協会事務局・門屋(☎ 56-4395)

全十勝PG

チャンピオン大会

◆日時

九月十七日(日)

午前七時三十分(受け付け)

※小雨決行(雨天の場合は現地判断)

◆場所

つつじ・サーモンコース

◆対象

幕別PG協会会員

◆参加料 二、〇〇〇円(申込時)

◆申込期日

九月五日(火)

◆申し込み・問い合わせ

クマガラハウス(☎ 54-2289)
※申込時に必ず開催要領を確認してください。

お間違えのないように

お願いします

パークゴルフの団体予約

団体（二十人以上）で使用する場合は、事前の予約が必要になります。また、コースにより受付先が異なりますので、お間違えのないようにお願いします。

◆コース別申込場所（団体予約）◆

地区	コース名	申込場所	電話番号
幕別	つつじ・サーモン 新田の森・さくら	クマゲラハウス	54-2289
札内	エ ル ム は ら っ ぱ 36 ち ろ っ と の 森	札内スポーツ センター	56-4083
	俳句村・牧水の森	焼肉 ガーデン	56-2125
糠内	や ま び こ	糠内出張所	57-2140

※用具の申し込みも同時に受け付けします。

家屋を所有している方へ

家屋（住宅・倉庫等）を所有している方で、次の事由に該当する場合は、税務課資産税係までご連絡ください。

◆家屋を取り壊したとき

家屋を取り壊したり、災害・積雪等によって家屋が壊れたりした場合は、「家屋滅失届」の提出が必要になります。

◆未登記家屋の所有者が変わったとき

売買、贈与などによって未登記家屋（法務局に登記をしていない家屋）の所有者が変わった場合には、「未登記家屋名義変更届」の提出が必要になります。これらの届け出がないと、現存しない家屋に課税されたり、旧所有者に課税されたりすることがありますのでご注意ください。

◆問い合わせ

税務課資産税係（☎54-6603 または 54-6604）

8月16日(水)～8月31日(木)は

固定資産税 道町民税 国民健康保険税

第2期分の納期です

納付の際は必ず納付書をご持参してください。

●平成12年度町税の納期（※軽自動車税は1期のみです。）

第1期分 6月16日(金)～6月30日(金) 第2期分 8月16日(水)～8月31日(木)

第3期分 10月16日(月)～10月31日(火) 第4期分 12月1日(金)～12月25日(月)

●詳細/「町税」についてのお問い合わせは税務課（☎54-6603・6604）へご連絡ください。

国民年金の耳寄りな話③

国民年金の保険料って？



国民年金の保険料って納めないと、どのような支障があるのでしょうか？また日中は仕事や用事があり、納めに行く時間がありません。何かよい方法はありますか？



国民年金は、日本国内に住所のある20歳以上から60歳未満のすべての人が加入し、基礎年金の給付に必要な費用を公平に負担することによって成り立っています。

もし、あなたが国民年金の保険料を未納にしていた場合、将来受け取る老齢基礎年金が減額されたり、最悪の場合には受け取ることができなくなったりします。

また、病気やケガなどにより障害の状態となったときに、障害基礎年金を受け取ることができないこともあり、一家の働き手が不幸にして亡くなられた場合は、配偶者や子どもに遺族基礎年金が支給されないなどの支障が起こります。

保険料は電気・ガス・水道などの公共料金と同じように、ご自分の預貯金口座から毎月自動的に引き落とすことができます。

これにより、「忙しくて」「長期不在だった」「ついうっかり」などというような保険料の納め忘れをなくことができ、さらに、毎月保険料を支払うため役場などへ行く手間も省けますので、ぜひ、口座振替・自動払込をご利用ください。

口座振替・自動払込を希望される方は、役場指定の金融機関の窓口か、役場年金係・札内支所の窓口へ印鑑・納付案内書・預貯金通帳を持参のうえ手続きをしてください。

なお、口座振替・自動払込を一度申し込みされますと、ご希望の月より毎該当月の末日に引き落としされますので、とても安心です。（該当月の末日が土・日曜日や祝日の場合は金融機関が休みのため翌営業日が振替日となります）

9月の保健ガイド

日曜	内 容	時 間	会 場
1 金	断 酒 会	19:00~21:00	町 民 会 館
4 月	赤 ち ゃ ん ク ラ ブ 幕 別 地 区	10:30~11:30	保健福祉センター
" "	赤 ち ゃ ん ク ラ ブ 札 内 北 地 区	10:00~11:00	札内福祉センター
" "	赤 ち ゃ ん ク ラ ブ 途 別 地 区	10:00~11:00	途別近隣センター
" "	赤 ち ゃ ん ク ラ ブ 駒 島 地 区	13:30~14:30	駒 島 公 民 館
5 火	パ パ ・ マ マ 教 室	9:30~11:30	保健福祉センター
6 水	健 康 相 談	10:30~11:30	南幕別老人交流館
11 月	赤 ち ゃ ん ク ラ ブ 札 内 南 地 区	10:00~11:00	札内福祉センター
" "	赤 ち ゃ ん ク ラ ブ 古 舞 地 区	10:30~11:30	古舞近隣センター
12 火	パ パ ・ マ マ 教 室	9:30~11:30	保健福祉センター
14 木	リ ハ ビ リ 教 室	13:00~15:30	百年記念ホール
18 月	予 防 接 種 ・ 三 種 混 合	13:00~13:30	保健福祉センター
" "	"	13:00~13:30	札内福祉センター
19 火	パ パ ・ マ マ 教 室	10:00~11:30	保健福祉センター
25 月	予 防 接 種 ・ 三 種 混 合	13:00~13:30	"
" "	"	13:00~13:30	札内福祉センター
28 木	リ ハ ビ リ 教 室	13:00~15:30	保健福祉センター
29 金	フッ素塗布・歯科健診	申し込み予約制	"
" "	1 歳 い い 歯 教 室	対象者に個人通知	"

9月の乳幼児健診

※対象者の方には通知いたします。

日曜	健診名	対 象 児	受付時間	会 場
13 水	3 歳 児 健 診	札内地区H9年 8月生	12:45	札内福祉センター
20 水	1 歳 半 児 健 診	札内地区H11年 2月生	12:45	"
21 木	1 歳 半 児 健 診	幕別地区H11年 1・2月生	13:15	保健福祉センター
" "	3 歳 児 健 診	幕別地区H9年 7・8月生	12:45	"
22 金	3、4ヶ月児健診	札内地区H12年 5月生	12:45	百年記念ホール
" "	7、8ヶ月児健診	札内地区H12年 1月生	13:15	"

注) 対象人数によっては、受付時間の変更もありますので、
通知書をご確認ください。

日曜 当番医 (午前九時~午後五時)	9月 3日 勝山医院 本 町 ☎54-2053
	9月10日 木村医院 札内中央町 ☎56-5102
	9月17日 塚田医院 宝 町 ☎54-2725
	9月24日 柏木医院 札内青葉町 ☎56-5151

※(一)は南幕別老人交流館行きます。

9月の老人福祉 センターバス	
幕別線	駒島・美川線
4日 (6日)	18日 20日
新和・札内線	古舞線
5日 7日	19日 21日

「国がさしのべる援護の手」 交通遺児等育成資金

貸付制度

政府出資法人自動車事故対策センターでは、交通遺児等の方をすこやかに育成するために、資金を無利子でお貸ししています。

◆貸付対象者 自動車事故で死亡または重度の後遺障害を受けた方の、○歳から中学校卒業までのお子様。(一定の条件がありますので、ご相談ください)

◆貸付金額 (一人につき)

・初回 一時金 一五五、〇〇〇円
・貸付期間中 毎月二〇、〇〇〇円

・小中学校入学時

入学支度金 四四、〇〇〇円

◆利 子 無利子

◆返還方法 貸付終了後六カ月または一年据え置いてから、月賦・半月賦・年賦のいずれかの方法で返済となります。(期間は二十年以内の均等払い)

◆返還猶予 高校、大学等に進学された場合、在学期間は返還が猶予されます。

◆問い合わせ

自動車事故対策センター 釧路支所 業務課 (☎0154-5117337)

歯科検診とフッ素塗布

一歳から就学前の幼児のお子さんを対象に実施します。

◆日 時 九月二十九日(金)

午後一時~午後一時四十五分

(時間ごとの予約制)

◆場 所 保健福祉センター

◆定 員 三十二人(定員になりしだい締め切ります)

◆料 金 五〇〇円

◆持ち物 歯ブラシ、母子手帳、ハンドタオル

◆申し込み・問い合わせ

保健福祉センター 保健予防係 (☎54-3811 内線103)

献血にご協力ください

移動献血車「ひまわり号」が来町します。献血にご協力ください。

月日	実施時間	実 施 場 所
8月30日(水)	9:30~11:30	幕別町役場
	13:00~13:30	北王コンサルタント
	14:00~14:30	幕別農協
	15:00~15:30	保健福祉センター
8月31日(木)	16:00~16:30	給食センター
	9:30~11:00	札内支所
	11:30~12:00	百年記念ホール
	13:30~14:30	札内駅
	15:00~15:30	江陵高校
	16:00~16:45	帯広開発建設部帯広道路事務所

●問い合わせ/社会福祉協議会 (☎55-3792)

● 土曜自治講座 日程・カリキュラム・会場

回	期 日	場 所	第 1 講	第 2 講
第 1 回	9月30日 (土)	士幌町総合 研修センター (ふれあいホール) 士幌町字士幌 幹線 167 番地 ☎01564-5-2211	13:20~14:50 森 巖 夫 (明海大学教授) 『地域づくりは、人づくり 人づくりは自分づくり』	15:10~16:40 小野寺 喜一郎 (山形県遊佐町長) 『参加と協働の まちづくり』
第 2 回	10月21日 (土)	浦幌町 コスミックホール 浦幌町字本町 100 番地 ☎01567-6-3034	13:20~14:50 逢 坂 誠 二 (ニセコ町長) 『 未 定 』	15:10~16:40 上 山 信 一 (行政評価第一人者) 『 未 定 』
第 3 回	11月18日 (土)	帯 広 市 役 所 (3階ホール) 帯広市 西 5 条南 7 丁目 ☎0155-24-2111	13:20~14:50 山 田 英 和 (十勝アウトドア ネットワーク会長) 『 未 定 』	15:10~16:40 岡 田 文 淑 (愛媛県内子町 前町並地域振興課長) 『 未 定 』

※各講座ともに第1講の開始20分前に開会しますので、それまでにご参集ください。
※各講座テーマは予定であり、多少、変更となる場合がありますので、ご了承ください。

平成十二年度
土曜自治講座受講生募集
土曜自治講座は、「地方分権を担う自治体職員ならびに住民の意識改革と政策形成能力の開発を図る」ことを目的に開催しています。講座は三回の実施を予定していますので、住民の皆様の多数参加をお待ちしています。

◆主 催 土曜講座十勝実行委員会
◆後 援 十勝町村会、帯広市

◆受講料 二、〇〇〇円
(全講座分)
・郵便局で青色の郵便振替払込書で直接振り込みください。
・振込先—土曜自治講座十勝実行委員会実行委員長 前崎 茂(口座番号0277013110192)
◆申込期日 九月十四日(木)
◆申し込み・問い合わせ 総務課職員係(☎54-6608)

平成12年度「まくべつ芸術祭」参加者募集

現在 107 団体が所属する幕別町文化協会では、多様なジャンルのサークルが、日々その技術に磨きをかけるため練習に励んでいます。日ごろの練習の成果を発表するために、町文化協会が中心となって秋の「まくべつ芸術祭」を開催しますが、今年も、同じように町内で活動されている一般の方の参加を募集します。募集人数は各部門とも若干名で応募多数の際は、抽選とさせていただきます。

※応募期日/9月10日(日)

募 集 部 門

① バレエ・バトン発表

日 時 11月3日(祝)
開 場 13時30分
開 演 14時
会 場 百年記念ホール

② カラオケの夕べ

日 時 11月3日(祝)
開 場 17時30分
開 演 18時
会 場 百年記念ホール

③ 一般舞台発表

日 時 11月5日(日)
開 場 12時30分
開 演 13時
会 場 百年記念ホール

※時間等は、若干変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

④ 作 品 展 示 (会場:百年記念ホール、札内福祉センター、町民会館の3会場を予定)

●百年記念ホール・札内福祉センター

搬 入 10月29日(日) 10時
搬 出 11月4日(土) 15時
展示期間 10月29日(日) 13時から
11月4日(土) 15時まで

●町 民 会 館

搬 入 11月1日(水) 10時
搬 出 11月4日(土) 15時
展示期間 11月1日(水) 13時から
11月4日(土) 15時まで

※作品の出展状況により、会場の調整、出展数の制限をすることがありますので、ご了承ください。

◆申し込み・問い合わせ/百年記念ホール内、まくべつ芸術祭実行委員会事務局(☎56-8600・FAX56-8602)